

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 日本セラミック株式会社
 コード番号 6929 URL <http://www.nicera.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷口 真一

問合せ先責任者 (役職名) IR担当執行役員

(氏名) 藤原 佐和子

TEL 0857-53-3838

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	10,317	16.1	1,125	23.5	1,260	10.5	803	14.5
25年12月期第2四半期	8,885	13.2	911	△20.0	1,140	△15.9	701	△18.9

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 △178百万円 (—%) 25年12月期第2四半期 2,921百万円 (144.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	34.58	29.10
25年12月期第2四半期	29.33	27.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	54,658	42,207	73.5
25年12月期	55,411	43,084	73.9

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 40,154百万円 25年12月期 40,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	8.1	2,300	18.9	2,600	7.3	1,700	17.3	73.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	26,312,402 株	25年12月期	26,312,402 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	3,062,875 株	25年12月期	3,064,536 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	23,247,939 株	25年12月期2Q	23,933,877 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては現時点で判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気が引き続き拡大する一方で、欧州地域は一服感があるものの低迷が続いており、新興各国の経済成長速度は力強さを欠きました。また、各地における地政学的リスクや経済政策の出口戦略が経済状況の先行きを不透明なものとしております。わが国経済においては、懸念された消費税増税による駆け込み需要からの反動減も現時点では想定より小さく、物価上昇や雇用環境の改善も手伝って緩やかな景気回復傾向が続いております。

このような経営環境の中、当社製品関連分野では引き続きLED照明関連製品が好調に推移し、空調サンタリーを始めとする家電向けセンサ製品も堅調でありました。また、自動車業界においても各社が好調であるのに伴い当社センサ製品の出荷も堅調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は10,317百万円（前年同期比16.1%増）となりました。利益面は、売上高が増加したこと、為替環境が比較的落ち着いていることから営業利益は1,125百万円（前年同期比23.5%増）となりました。経常利益は受取利息などの収入や、為替差損や持分法による投資損失などの費用により1,260百万円（前年同期比10.5%増）、四半期純利益は803百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益1,214百万円やたな卸資産の減少による174百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、売上債権の増加額542百万円、法人税等の支払額416百万円などのキャッシュ減少要因により1,116百万円の収入（前年同四半期328百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の償還による2,000百万円の収入や、投資有価証券の解約に伴う825百万円の収入、定期預金の純増による3,865百万円の支出、不動産購入や生産設備導入など有形固定資産の取得による1,756百万円の支出などにより2,465百万円の支出（前年同四半期6,669百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、当社による配当金の支払額695百万円などにより697百万円の支出（前年同四半期5,427百万円の収入）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は2,112百万円減少し6,326百万円（前年同四半期7,904百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ926百万円減少し41,035百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が有価証券や投資有価証券の償還などにより2,192百万円増加したこと、売上の増加により受取手形及び売掛金が447百万円増加したこと、有価証券が償還などにより3,273百万円減少したこと、たな卸資産が352百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ173百万円増加し13,623百万円となりました。その主な要因は、第1四半期連結会計期間における不動産購入や生産設備増設の結果、有形固定資産が1,093百万円増加したこと、同じく第1四半期連結会計期間において投信の解約などにより投資有価証券が843百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ123百万円増加し12,450百万円となりました。その主な要因は、その他の流動負債が102百万円増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ876百万円減少し42,207百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が四半期純利益などにより106百万円増加したこと、為替換算調整勘定が866百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成26年2月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

また、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

平成26年3月31日に「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課税されないことになりました。これに伴い、平成27年1月1日に開始する連結会計年度において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産および繰延税金負債を計算する法定実効税率が従来37.8%から35.4%に変更になります。

なお、この税率変更に伴う影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,832	29,025
受取手形及び売掛金	4,212	4,660
有価証券	3,787	514
たな卸資産	6,596	6,244
繰延税金資産	196	238
その他	337	353
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	41,961	41,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,331	5,965
機械装置及び運搬具(純額)	2,268	2,210
土地	2,727	3,217
建設仮勘定	22	47
その他(純額)	156	158
有形固定資産合計	10,506	11,599
無形固定資産		
土地使用権	657	613
その他	9	9
無形固定資産合計	667	622
投資その他の資産		
投資有価証券	2,112	1,268
出資金	74	46
長期貸付金	145	125
繰延税金資産	3	3
その他	171	163
貸倒引当金	△229	△206
投資その他の資産合計	2,276	1,400
固定資産合計	13,449	13,623
資産合計	55,411	54,658

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,824	2,787
設備関係支払手形	166	148
未払金	336	379
未払法人税等	388	409
賞与引当金	11	19
役員賞与引当金	20	7
その他	262	365
流動負債合計	4,010	4,117
固定負債		
新株予約権付社債	8,034	8,030
退職給付引当金	187	204
繰延税金負債	74	61
その他	20	37
固定負債合計	8,317	8,333
負債合計	12,327	12,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,241	10,241
資本剰余金	12,033	12,034
利益剰余金	20,089	20,195
自己株式	△4,278	△4,276
株主資本合計	38,086	38,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176	165
為替換算調整勘定	2,659	1,792
その他の包括利益累計額合計	2,836	1,958
新株予約権	39	37
少数株主持分	2,121	2,016
純資産合計	43,084	42,207
負債純資産合計	55,411	54,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,885	10,317
売上原価	6,936	7,996
売上総利益	1,949	2,320
販売費及び一般管理費	1,038	1,194
営業利益	911	1,125
営業外収益		
受取利息	141	154
受取配当金	11	13
為替差益	25	-
貸倒引当金戻入額	54	20
その他	24	44
営業外収益合計	255	233
営業外費用		
持分法による投資損失	1	18
社債発行費	18	-
為替差損	-	52
売上債権売却損	7	7
その他	0	19
営業外費用合計	27	98
経常利益	1,140	1,260
特別利益		
新株予約権戻入益	-	0
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	1
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	14
減損損失	71	-
役員退職慰労金	-	32
特別損失合計	71	46
税金等調整前四半期純利益	1,068	1,214
法人税、住民税及び事業税	408	435
法人税等調整額	△42	△49
法人税等合計	365	386
少数株主損益調整前四半期純利益	703	827
少数株主利益	1	24
四半期純利益	701	803

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	703	827
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	184	△11
為替換算調整勘定	2,022	△990
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△4
その他の包括利益合計	2,217	△1,006
四半期包括利益	2,921	△178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,649	△74
少数株主に係る四半期包括利益	271	△103

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,068	1,214
減価償却費	467	483
減損損失	71	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△44	△23
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	8
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△12
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17	18
受取利息及び受取配当金	△152	△168
固定資産売却損益(△は益)	0	△0
固定資産除却損	0	14
為替差損益(△は益)	△44	25
持分法による投資損益(△は益)	1	18
売上債権の増減額(△は増加)	△108	△542
たな卸資産の増減額(△は増加)	△284	174
仕入債務の増減額(△は減少)	△365	44
その他	47	28
小計	667	1,284
利息及び配当金の受取額	77	248
補助金の受取額	16	-
法人税等の支払額	△433	△416
営業活動によるキャッシュ・フロー	328	1,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,564	△17,327
定期預金の払戻による収入	3,465	13,461
有価証券の取得による支出	△144	-
有価証券の売却による収入	-	310
有価証券の償還による収入	144	2,000
有形固定資産の取得による支出	△580	△1,756
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却による収入	-	825
その他	11	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,669	△2,465
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権付社債の発行による収入	8,040	-
ストックオプションの行使による収入	-	2
自己株式の取得による支出	△1,874	△0
配当金の支払額	△732	△695
少数株主への配当金の支払額	△4	△1
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,427	△697
現金及び現金同等物に係る換算差額	126	△66
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△788	△2,112
現金及び現金同等物の期首残高	8,692	8,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,904	6,326

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、電子部品並びにその関連製品の研究開発及び製造販売を主たる目的とした単一事業であるため、記載を省略しております。